

## 2.6 防衛システム Defence System

### フィリピン空軍向け警戒管制レーダー

#### *Air-Surveillance Radar System for Philippine Air Force*

2014年の防衛装備移転三原則制定後、当社は2020年に完成品としては国内初<sup>(\*)</sup>となる海外向け装備品輸出の契約を実現した。これがフィリピン空軍向けの警戒管制レーダーである。当社が過去に航空自衛隊向けの固定式警戒管制レーダーJ/FPS-3、及び陸上自衛隊向け対空レーダーJTPS-P14を開発・製造した経験を踏まえて、新たに固定式レーダー(FPS-3ME)と移動式レーダー(TPS-P14ME)を開発した。

両レーダーはフェーズド・アレー方式を採用しており、

方位方向にアンテナが機械回転しながら、仰角方向に搜索ビームを電子的に走査することで、航空機探知を行う。

FPS-3MEは方位・仰角の両方向での電子走査能力を活用して、弾道ミサイルを探知・追尾するBMD(Ballistic Missile Defense)モードを持つ。BMDモードでは距離1,000km以上の探知が可能である。

TPS-P14MEは移動式の名のとおり機材一式を輸送でき、必要に応じて様々な場所で運用可能である。

\*1 2023年11月2日現在、当社調べ



フィリピンに納入した固定式警戒管制レーダー初号機



フィリピンに納入した移動式警戒管制レーダー